

寄せられた意見

No. 193-1

受付日	年齢	居住 市町村名	
H18. 11. 28			
件名	サンルダムの早期本体着工を求める意見書		

天塩川流域委員会 御中

サンルダムの早期本体着工を求める意見書

謹啓

平成 17 年 11 月 30 日にサンルダム早期完成を願う、市民有志また天塩川流域の農業者など 53 名で「サンルダムと地域を生かす会」を発足いたしました。今まで治水・利水などについての勉強会を行い、多くの市民の皆様にも参加をいただき治水・利水に対する理解を深めていただいたところであります。そして、サンルダムは流域の安全を確保するために大切な事業であると共に、水道、農業用水また工業用水としても重要なダムであるとの意見が多く、このたび、名寄川流域の中名寄地区、旭東地区の農業者 145 名の署名をいただき名寄市長及び市議会に「サンルダム建設促進を求める要望」を行ったところであります。

[名寄市への「サンルダム建設促進を求める要望」全文](#)

このたび 10 月 7 日から 9 日にかけて発生し台風並に発達した低気圧の影響によりまして、下川は勿論のこと下流域の名寄地方にも各所に大きな被害をもたらしました。

寄せられた意見

No. 193-2

受付日	H18.11.28	年齢	居住 市町村名
件名	サンルダムの早期本体着工を求める意見書		

特に、この低気圧により多いところで総雨量が200ミリメートルを超える雨が降り、河川の水位が上昇し、サンル川流域に水害被害と地域住民に多大な脅威をもたらすとともに、名寄川流域さらには天塩川流域においても甚大な被害を及ぼしております。

今回のサンル川の増水は、堤防上部まであと65センチメートルに迫るものであり、もし破堤していたらと自然の猛威に対する無力さをつくづくと感じさせるものであります。

また、本年5月にも融雪出水と低気圧による降雨が重なる増水により同様な被害が発生しており、年間2度に及ぶ水害被害は、中名寄地区・旭東地区・日進地区でも初めてのことです。

近年、異常気象とよく言われますが、まさしくこの状況を顧みるとき、いっどんな状況が発生するかと不安でなりません。

現在、道道下川雄武線の付替工事が着手され、鋭意関係者により工事が進められておりますが、このような状況を踏まえると人命に被害が及ぶ前に一刻も早くダム本体の着工と完成を切に願うものであり、下流地区に住む住民にとっては「人権」でもあると考えております。

どうかこの状況をご賢察いただき「サンルダムの早期本体着工」につきまして市からの関係機関への要望はもちろん名寄市議会を通じて関係行政庁に対し地方自治法に基づき意見書の提出を要請していただきたくお願い申し上げます。

寄せられた意見

No. 193-3

受付日	H18. 11. 28	年齢		居住 市町村名	
件名	サンルダムの早期本体着工を求める意見書				



げます。


サンルダムと地域を生かす会はこれからも地域住民や町内会・流域の農業者などと協力しながら更に勉強会を行い、関係機関に強く要望してまいります。

どうかこの状況をご賢察いただきサンルダムの早期本体着工をよろしくお願
いいたします。

平成18年11月28日

サンルダムと地域を生かす会 会長
名寄市中名寄町内会 会長

※ 箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています